

高山市地産地消推進会議

異業種連携により地域振興にも貢献

【取組の背景】

○品質の高い飛騨の農畜産物が、地元で十分に理解・使用されていない現状を変えようと、地元の女性生産者団体「飛騨の野菜でごちそうプロジェクトチーム」が行っていた地産地消活動を基に、平成22年、観光事業者を含む異業種連携による地域活性化を図ることを目的に「高山市地産地消推進会議」を設立し、以降、地場産食材を使った地産地消の普及・啓発活動を実施中。

【取組の概要】

○「飛騨をまるごと食べんな月間」

8～9月に実施する、地元の飲食・宿泊業店舗等をサポーターとする事業。店舗等での特別メニューの提供やPRポスターの掲示等により、地場産農産物の魅力を発信。当該時期は地場産農産物が豊富で、かつ観光客が多いため、市内200店舗以上が参加する大きな取組となり、市の主要産業である観光業の活性化にも貢献。

○農家ツアー

市民（特に子供）を対象に、農業の生産現場を訪問し、生産者との交流や農業体験により、農業の振興や農村の環境保全に対する理解を深めてもらう活動を実施。

○学校給食「まるごと飛騨の日」食育講座

学校給食に「まるごと飛騨の日」を設定し、地元の食材を豊富に採り入れた献立を提供するとともに、生産者が食育の出前講座を実施。

○飛騨高山まるごとマルシェ

観光地である高山陣屋前広場においてマルシェを開催し、市民・観光客を対象に、地場産農産物の販売及びワークショップ等を実施。

○SNSによる発信

フェイスブック、インスタグラムを活用し、会の活動状況や、料理・食材等に関する情報を定期的に発信。クックパッドでは「高山市のキッチン」を開設し、レシピを公開。



【名称】 高山市地産地消推進会議

【所在地】 岐阜県高山市花岡町

【事業内容】 地場産食材を通じた異業種連携による、地産地消推進事業の企画・実施

【連携先】 生産関係（JAひだ、高山市生産組織連絡協議会等）、流通・販売関係（高山市産業振興協会等）、飲食関係（高山飲食業組合等）、宿泊関係（飛騨高山旅館ホテル協同組合等）、行政関係（岐阜県、高山市）

地産地消手づくり弁当



・市内の小中学生等を対象に、地場産農産物を使った「大切な人に食べてほしい地産地消手づくり弁当」を募集。毎年、多数の児童・生徒が参加。

料理教室の開催



・様々な対象（一般市民、親子、高校生、プロ料理人等）向けに、地場産農産物を使った料理教室を開催。